

212 男女共同参画の社会づくり

(主担当部局：環境生活部)

- 21201 政策・方針決定過程への男女共同参画の推進 (環境生活部)
- 21202 男女共同参画に関する意識の普及と教育の推進 (環境生活部)
- 21203 働く場と家庭・地域における男女共同参画の推進 (環境生活部)
- 21204 性別に基づく暴力等への取組 (健康福祉部)

県民の皆さんとめざす姿

県民一人ひとりが性別に関わらず、自立した個人としてその個性と能力を十分に発揮できる機会が確保され、それぞれに多様な生き方が認められる社会が実現しています。そこでは、男女が、対等な立場で家庭、学校、職場、地域など社会のあらゆる分野における活動に積極的・主体的に参加し、共に責任を担っています。

平成27年度末での到達目標

男女共同参画意識の普及が進み、行政や企業、各種団体等において男女が対等な構成員として、政策や方針の決定過程に共に参画し活動する社会づくりが進展しています。

県民指標						
目標項目	23年度	24年度	25年度		26年度	27年度
	現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値
社会全体において男女が平等になっていると思う人の割合	13.9%	15.0%	15.0%		16.5%	18.0%
	13.9%	11.5%				
目標項目の説明と平成26年度目標値の考え方						
目標項目の説明	e-モニターによるアンケートにおいて、「社会全体で男女の地位が平等になっていると思いますか」という設問に対して、「平等である」と回答した人の割合					
26年度目標値の考え方	平成27年度の目標を計画的に達成できるよう、16.5%と設定しました。					

活動指標							
基本事業	目標項目	23年度	24年度	25年度		26年度	27年度
		現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値
21201 政策・方針決定過程への男女共同参画の推進 (環境生活部)	県・市町の審議会等における女性委員の登用率	24.7%	25.7%	26.7%		27.7%	28.7%
		24.7%	25.1%				

基本事業	目標項目	23年度	24年度	25年度		26年度	27年度
		現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値
21202 男女共同参画に関する意識の普及と教育の推進 (環境生活部)	男女共同参画フォーラムの男性参加率		30.0%	43.0%		44.0%	45.0%
		23.5%	42.2%				
21203 働く場と家庭・地域における男女共同参画の推進 (環境生活部)	女性の能力発揮促進のため、積極的な取組を行っている企業等の割合		24.6%	27.0%		27.0%	27.0%
		23.6%	27.9%				
21204 性別に基づく暴力等への取組 (健康福祉部)	「女性に対する暴力をなくす運動」期間中の啓発箇所数		15 か所	18 か所		21 か所	24 か所
		12 か所	15 か所				

進捗状況（現状と課題）

- ・三重県男女共同参画審議会において県の男女共同参画施策の実施状況に対する評価等を、「男女共同参画の推進に関する提言」としてとりまとめ、10月1日に知事への提言が行われました。
- ・平成25年4月1日時点の県・市町の審議会等の委員への女性の登用率は24.9%で、昨年度から0.2ポイント減となりました（県：32.3%で0.4ポイント減、市町：24.0%で0.1ポイント減）。県の審議会等の中には、男女のバランスは取れているものの、女性委員の数が減った審議会等があることから、委員への女性登用に積極的に取り組むよう、各部局により一層働きかけていく必要があります。
- ・市町主管課長会議や担当者研修会を開催し、情報提供、市町間の情報交換等を行いました。各市町の男女共同参画の取組が進むよう、市町のニーズを把握し、必要とする支援を行っていく必要があります。
- ・三重県男女共同参画センターが実施する各種の事業により、男女共同参画意識の普及を進めましたが、広く県民の意識を高めるには至っていません。講座、セミナーの開催にあたって、目的や対象者の明確化等さらに工夫し、広く意識啓発が図られるようにしていく必要があります。
- ・我が国の経済成長のために女性の活躍促進が重要と言われており、そのためのさまざまな環境整備が求められています。
- ・DV被害者の相談、一時保護・通訳派遣・同行支援などの保護、自立支援を実施しました。
- ・DV防止被害者保護支援基本計画の改定にあたり、これまでの取組状況の成果や課題を検証し、関係機関との意見交換を行いました。
- ・「DV相談先カード」を、公共施設、県内コンビニエンスストアやショッピングセンター等に配置することで、相談・支援機関を周知しました。また、デートDVの予防については、高校1年生に学校を通じて予防啓発リーフレットを配布し、意識啓発しました。
- ・女性の再就職支援については、託児付きで就労支援相談を実施するとともに、女性自身がスキルアップするための情報を提供する就労支援セミナーを6回開催（138名参加）しました。また、既に社会で活躍している女性の交流を深めるとともに、更なる女性の社会進出と活躍を促進するための仕組みとして、「みえ・花しょうぶ」サミットが発足しました。（再掲：施策331 雇用への支援と職業能力開発）
- ・「みえ県民意識調査研究レポート」にもあるように、専業主婦等の潜在的な就労ニーズは高いものの、再就職への課題となっている仕事と家庭の両立や仕事のブランクに対する不安等は払拭できていない状況です。そこで、子育て期の女性の就労に関する意識やニーズを把握した上で、キャリア・コンサルティングや技術の習得、企業とのマッチングなど、希望する職場への再就職への支援と、仕事と家庭が両立できる職場づくりへの支援の両面から充実していくことが必要です。（再掲：施策331 雇用への支援と職業能力開発）

環境生活部

- ・三重県男女共同参画審議会による知事への提言を踏まえ、さまざまな事業が男女共同参画の視点を持って実施されるよう各部局に働きかけます。また、審議会等の委員への女性登用をはじめとした、男女共同参画施策の総合的な推進について、男女共同参画推進会議等の場を活用して働きかけます。
- ・市町の男女共同参画の取組が進むよう、各々のニーズを把握し、実情に応じて支援していきます。
- ・三重県男女共同参画センターにおいて、開設 20 周年記念事業、その他の講座・セミナー、フォーラム等を開催し、男女共同参画意識の普及、意義の理解が一層進むよう取り組んでいきます。
- ・働く女性が安心して妊娠・出産し、子育てができるよう、職場環境の整備や制度を活用しやすい風土づくりを促進します。そのため、雇用経済部や労働局等の関係機関と連携して、企業を対象にマタニティ・ハラスメント防止、妊娠期の女性に対する支援や理解の促進を図ります。また、若い世代が、性別役割分担意識にとらわれず、結婚後もともに働き、ともに子育てすることなどを考えられるよう、啓発に取り組んでいきます。
- ・育児休業の取得等、男性の育児参画の機運を醸成するため、「ファザリング全国フォーラム in みえ（仮称）」に健康福祉部や関係団体と連携して取り組みます。
- ・DVをはじめとするあらゆる暴力を許さない社会意識の醸成に向けて、県民に対して啓発していくとともに、DV被害者に相談・支援機関の情報等が届くよう取り組んでいきます。また、高校生等の若年層に対して、デートDV予防の啓発を行っていきます。

健康福祉部

- ・DVなどの性別に基づく暴力の防止、被害者保護に向けて、改定した「三重県DV防止及び被害者保護・支援基本計画」に基づき、市町や民間団体と連携して、被害者相談・保護・自立支援等を実施するとともに、街頭啓発活動など、あらゆる機会をとらえて広く県民への啓発を進めます。

雇用経済部

- ・今年度把握する子育て期の女性の就労に対する意識やニーズ等を踏まえるとともに、企業とのマッチングの観点をプラスし、子育て期の女性の離職ブランクを回復するための職場体験なども含めた総合的な支援について、目標を設定して実施し、女性労働力の開発・活用、女性の能力がこれまで以上に発揮できるように取り組みます。また、就労支援とあわせて、仕事と家庭の両立のための働き続けることができる職場づくりに対する支援を行うことで、女性の就労促進を効果的に進めます。（再掲：施策 331 雇用への支援と職業能力開発）

主な事業

環境生活部

- 男女共同参画連絡調整事業【基本事業名：21201 政策・方針決定過程への男女共同参画の推進】

予算額：(25) 3, 570千円 → (26) 2, 925千円

事業概要：男女共同参画の視点を持った事業の実施や審議会等の委員への積極的な女性登用について各部局に働きかけるとともに、三重県男女共同参画審議会による施策の評価等を行い、男女共同参画施策の総合的な推進を図ります。また、市町と情報共有や連携を図り、市町審議会等への女性登用を働きかけるとともに、各市町の男女共同参画基本計画の推進や策定を支援します。

- 男女共同参画センター事業【基本事業名：21202 男女共同参画に関する意識の普及と教育の推進】
 予算額：(25) 7,958千円 → (26) 8,706千円
 事業概要：三重県男女共同参画センターにおいて、情報誌等による情報発信、各種講座・セミナー等による研修・学習、男女共同参画フォーラム（開設20周年記念事業）等による参画・交流、電話や面接等による相談、男女共同参画に関する調査研究を行い、男女共同参画の理解と意識の普及、気運の醸成に取り組みます。

- 女性に対する暴力防止総合推進事業【基本事業名：21204 性別に基づく暴力等への取組】
 予算額：(25) 1,160千円 → (26) 1,041千円
 事業概要：「DV相談先カード」を作成・配布し相談・支援機関を周知するとともに、女性に対する暴力防止セミナー等を実施し啓発を行います。また、若年層に対し、デートDVの予防啓発リーフレットを作成・配布し啓発を行います。

- （新）就業継続のための環境整備事業【基本事業名：21203 働く場と家庭・地域における男女共同参画の推進】
 予算額：(25) -千円 → (26) 2,266千円
 事業概要：企業の経営者、幹部等を対象に研修会を開催し、女性の活躍を進めている企業の事例等を通して、マタニティ・ハラスメントの防止と女性を活かす職場づくりを促すとともに、企業が実施する研修会に講師を派遣するなど、安心して妊娠・出産できる職場風土づくりを支援します。また、働く女性を対象に、妊娠・出産、育児休業等に関する法令や支援制度の説明や、先輩ママの体験談から学ぶ講座等を開催し、出産後も継続して働く意欲、意識の向上を図ります。

- （新）男女共同参画で考える人生設計事業【基本事業名：21203 働く場と家庭・地域における男女共同参画の推進】
 予算額：(25) -千円 → (26) 806千円
 事業概要：大学生等を対象として、固定的な性別役割分担意識にとらわれず、結婚後もともに働き、ともに子育てをしていくなどの柔軟な人生設計を考える講座を開催します。

健康福祉部

- DV対策基本計画推進事業【基本事業名：21204 性別に基づく暴力等への取組】
 予算額：(25) 23,709千円 → (26) 22,888千円
 事業概要：「三重県DV防止及び被害者保護・支援基本計画（第4次改訂版）」に基づき、市町や民間団体と連携して、被害者相談・保護・自立支援等を行うとともに、相談員や関係者の資質向上のための研修会、街頭啓発によるDV防止の啓発を実施します。

- 女性相談事業【基本事業名：21204 性別に基づく暴力等への取組】
 予算額：(25) 99,087千円 → (26) 97,958千円
 事業概要：生活困窮やDV等により保護を必要とする女性等に対し、一時保護や社会福祉施設への入所等による自立のための相談、支援を行います。

雇用経済部

●女性の就労支援事業【基本事業名：21203 働く場と家庭・地域における男女共同参画の推進】

予算額：(25) 16,760千円 → 6,993千円

事業概要：就労意欲を持つ女性に対しキャリアカウンセリングを実施するとともに、企業とのマッチングの観点を踏まえ、職場体験や女性向けセミナー及び企業向けセミナーを開催し、マザーズ雇用（子育てをしながら就職を希望している方の雇用）などを促進していくなかで、女性の再就職支援に取り組めます。

また、「みえ・花しょうぶサミット」を通じて、女性経営者等の交流の場、異業種交流からのイノベーション形成につながる基盤として活動を展開し、更なる女性の活躍を促進します。（再掲：施策 331 雇用への支援と職業能力開発）